

結核に関する閣僚級会合について

1. 会議の概要

- WHO 加盟国、国際機関、援助団体、民間企業等の要人が集まり、結核の予防・治療面のユニバーサルヘルスカバレッジ、持続性のある財政システムと社会保障、研究開発等に関する事項について、議論が行われます。
- 2014年に世界保健総会で2015年以降の結核の予防、ケア及びコントロールのための世界戦略と目標（Global Strategy and Targets for Tuberculosis Prevention, Care, and Control after 2015）が採択されました。同戦略では、2015年から2035年の間に結核死亡の95%の削減、新規罹患者の90%削減を目標としています。
- 2016年の国連総会で採択された決議（United Nations General Assembly Resolution A/RES/71/159）において、本会合の開催および2018年の国連ハイレベル会合について言及されており、本会合の結果は2018年の国連ハイレベル会合に報告されます。

2. 会期・場所

会期： 平成29年11月16日（木）～17日（金）

場所： World Trade Center Moscow（ロシア・モスクワ）

3. 主要議題

- 結核流行の終息
- 結核終息への取り組みの加速
- マルチセクターの対応の推進
- 2018年結核に関する国連総会ハイレベル会合等に向けて

4. 高木副大臣の主な予定

- 閣僚級会合への出席
- 各国の保健大臣等との個別会談